

問1 水を熱し続けて、水がふっとうしている間、水の温度はどのように変化しますか。

1. どんどん下がっていく      2. どんどん上がり続ける      3. 上がったたり下がったりをくり返す      4. 100℃近くのまま上がらなくなる

問2 冷たい水を入れたコップの外側に水滴がつく理由として、正しいものはどれですか。

1. コップのガラスが、冷やされてとけて水になったから。      2. 空気中の水蒸気が、冷たいコップにふれて冷やされたから。      3. コップの中の水が、コップの壁を通りぬけてしみ出てきたから。      4. コップのまわりの空気が、あたためられて水に変わったから。

問3 水がふっとうしているとき、水の温度はおよそ何℃になりますか。

1. 0℃近く      2. 50℃近く      3. 200℃近く      4. 100℃近く

問4 液体の特徴について説明したものとして、正しいものはどれですか。

1. はっきりした形があり、容器に入れると勝手に小さくなる。      2. はっきりした形がなく、容器によって自由に形を変えられる。      3. はっきりした形がなく、容器に入れるとすぐに消えてなくなる。      4. はっきりした形があり、容器に入れても形が変わらない。

問5 同じ量の水を入れた2つのコップのうち、一方はあたたかい日なたに、もう一方はすずしい日かげに置きました。どちらの水が早く空気中に出ていって減りますか。

1. すずしい日かげに置いたコップの水      2. あたたかい日なたに置いたコップの水      3. どちらのコップの水も同じ早さで減る      4. どちらのコップの水もまったく減らない

問6 次のうち、かたまりになっていて、自由に形を変えられない「固体」の例はどれですか。

1. 水      2. 水蒸気      3. 氷      4. 空気

問7 水を熱したときに、中から出てくるあわの正体は何ですか。

1. 湯気      2. 酸素      3. 水じょう気      4. 空気

問8 お湯をわかしたときに見える「湯気」は、水じょう気がどのようになってできたものですか。

1. 空気中で温められて、大きなあわになったもの      2. 空気中で冷やされて、かたい氷のつぶになったもの      3. 空気中で温められて、目に見えない気体になったもの      4. 空気中で冷やされて、目に見える水のつぶになったもの

問9 水じょう気が空気中で冷やされて、目に見える小さな水のつぶになったものを何といいますか。

1. 氷      2. 湯気      3. 水じょう気      4. あわ

問10 水が凍り始めてから、すべての水が完全に凍ってしまうまでの間、温度はどのようにになりますか。

1. 0℃のまま変わらない      2. どんどん下がっていく      3. どんどん上がっていく      4. 上がったたり下がったりする

問11 水を熱し続けたときに、入れ物の中の水が減っていくのはなぜですか。

1. 水が空気中のちりをすいこむから      2. 水がこおって氷に変わるから      3. 水が入れ物の底にしみこむから      4. 水がじょう発して空気中に出ていくから

問12 空気の中にある水蒸気が、冷たいものにふれて冷やされ、水滴になってつく現象を何といいますか。

1. 体積（たいせき）      2. 結露（けつろ）      3. じょうはつ      4. ふっとう

問13 コップに水を入れて部屋においておくと、何日かたったあとに水のかさがへっていました。これは、水がどうなったからですか。

1. ふっとうしてあわになったから      2. こおって氷になったから      3. コップにしみこんで消えたから      4. じょう発して水じょう気になったから

問14 水蒸気が液体である水に変わるのは、水蒸気をどのようにしたときですか。

1. 温めたとき      2. 冷やしたとき      3. 沸騰させたとき      4. 凍らせたとき